

一日一章 みことばを聴こう

9月1日(火) ルカの福音書 第14章

- 1、主は結局どんな人々を宴会に招かれましたか(21、23節)。彼らはふさわしいから招かれたのですか、王の意思によるのですか。私たちが御国に招き入れられたのはなぜですか。
- 2、上座を争っていた人々(7節)、金持ちを招く人々(12節)、王の招きを断った人々(18〜20節)は何を第一にする人々でしたか。イエス・キリストの弟子となる者はそれをどうすべきですか(27、33節)。
- 3、あなたは自分にとらえられていますか。自分を捨てていますか。

9月2日(水) ルカの福音書 第15章

- 1、三つのたとえ話を通じて、失われたものを捜し求められる神さまの愛を考えてみましょう。
- 2、放蕩息子が本当に悔い改めたのはいつですか(21節)。この家で本当に失われたままの人は誰ですか(28節)。
- 3、あなたが主に対してできる唯一で最大の奉仕は何でしょうか(5、9、23、32節)。

9月3日(木) ルカの福音書 第16章

- 1、神さまは人の何を見られますか(15節)。何によって世界を保ちさばきの基準とされますか(17節)。そして何を、人を救いに導く最後の手段とされますか(31節)。
- 2、不正な管理人のたとえはだれに語られたのですか(1節)。主が、この不正な管理人の切迫感(3節)、先の見通し(4節)、そのための具体的準備(5〜8節)をほめられたのは、だれに(1節)、だれのために(13節)、何が大切であることを(10〜12節)教えるためでしたか。
- 3、あなたは主の御前に立つ日のための備えに励んでいますか。

9月4日(金) ルカの福音書 第17章

- 1、イエスさまはただ病のいやしだけを与えることで満足されるお方でしょうか。さらに親しいご自身との交わりを与えようとされるお方でしょうか(19節)。
- 2、弟子たちに必要なことは何でしょうか。ひとを生かすために仕える者になることでしょうか(1〜10節、マルコ9章35節参照)。
- 3、あなたにとつて御国はどこにありますか。

9月5日(土) ルカの福音書 第18章

- 1、神さまは私たちの祈りを聞いてくださるのででしょうか。神さまはどんな人を受け入れ、どんな人を退かれますか(9、14節)。
- 2、神の国を受けるにふさわしい私たちの側の姿勢は何でしょうか(17節)。それを妨げるものは何ですか(18、22〜24節)。
- 3、今日あなたは特に語りかけた御言は何ですか。

9月6日(日) ルカの福音書 第19章

- 1、イエスさまは何のために来られましたか(10節)。イエスさまは失われた者にどうされましたか(5節)。どんな思いをもっておられましたか(41節)。
- 2、主から召され、つとめを託された者はどうすべきですか(16、18、34、35節)。最もよくないことは何ですか(21節)。
- 3、あなたは主のご信任を感謝し、主を喜び、主の栄光のために仕えていますか。

9月7日(月) ルカの福音書 第20章

- 1、主はだれの神ですか(37、38節)。どんなとき人は命を得るのでしょうか(38節)。
- 2、主に対する反逆は成功するでしょうか(9〜18節)。私たちにとつて最も大切なことは何ですか(25、44節)。
- 3、あなたはどんなときに永遠の命を与えられましたか。その命を保ち続けるために必要なことは何でしょうか。

9月8日(火) ルカの福音書 第21章

- 1、主は献金の額を見られますか、捧げる者の心を見られますか(3, 4節)。
- 2、世の終わりを迎える最善の備えは何でしょうか(8, 14, 15, 19, 21, 34, 36節)。
何にとらわれず(14, 34節)、何に頼るべきですか(15, 18, 27, 33, 36節)。
- 3、近づいている主の再臨にあなたはどのように備えていますか。

9月9日(水) ルカの福音書 第22章

- 1、イエスさまはどれほど深く弟子たちを愛し(15, 32, 61節)、どのように彼らを育てあげられましたか(8, 12, 19, 20, 26, 34, 40, 46節)。
- 2、イエスさまの死を予告させる重大なときに弟子たちの関心はどんなことでしたか(23, 24, 33節)。
- 3、イエスさまの十字架を思いながら、あなたはなお自分のことに心奪われることはありませんか。そんなあなたに主はどのようにくださると思いますか(32節)。

9月10日(木) ルカの福音書 第23章

- 1、イエスさまはご自分を十字架につける者のためにどうされましたか(34節)。救いを求める者にはどう言われましたか(43節)。自分の罪を自覚していない人には何と言われましたか(28, 31節)。好奇心からイエスさまに問う人には(9節)、また決定的に逆らう人にはどうされましたか(35節、マタイ27章12, 14節)。
- 2、十字架上の罪人が救いを得たのは彼が何を認め(41節)、イエスさまにどんな態度をとったときでしたか(42節)。
- 3、あなたにとってイエスさまの十字架は何ですか。

9月11日(金) ルカの福音書 第24章

- 1、イエスさまは今、どこにおられるのでしょうか(5, 6, 15, 29, 31, 36, 51節)。
イエスさまは、不信仰な弟子たちにどのように

して主の復活を信じさせ(27, 30, 36, 43, 44, 45, 46節)、主の証人とされましたか(48, 49, 50節)。

- 2、イエスさまの復活を信じられなかった弟子たちはどのようなにしてイエスさまの復活の証人となったのですか(11, 12, 16, 27, 29, 30, 31, 32, 35, 37, 41, 43, 45, 49節、使徒1章3, 14, 22節、2章4節)。
- 3、あなたはどこにイエスさまを求めていますか(5節)。

9月12日(土) 詩篇 第107章

- 1、主は、神にそむいて苦しみの中にある者が主に叫んだとき、彼らをどうされましたか。どの程度までの救いを与えられましたか。
- 2、背きの罪のために苦しんでいた人々は、どうしたときに回復されましたか。またそのとき、彼らは何をすべきだったのでしょうか。
- 3、主は、今日、あなたに何を語ってくださいましたか。

9月13日(日) 詩篇 第108章

- 1、詩人は、自分たちが主に捨てられたと思いましたが、主は本当に彼らを見捨てられたのでしょうか。主は彼らを何と呼ばれましたか(8節)。
- 2、苦難の中で詩人はどうしましたか。彼はどこから勇ましく立ち上がる力を得たのでしょうか。
- 3、主は今日、あなたに何を語ってくださいましたか。

9月14日(月) 詩篇 第109章

- 1、この詩人は、主は悩む者、貧しい人をどのようにあしらわれる御方だと信じていましたか。
- 2、この詩人は、敵にののしられたとき、どうしましたか(ローマ12章19節)。
- 3、主は今日、新約の恵にあずかっているあなたに、何を語ってくださいましたか。

9月15日(火) 詩篇 第110章

- 1、1節の「主」は神さま、「私の主」はダビデ王のことですが、ダビデ王が全き支配権を得、敵に対して勝利を得ることができたのはなぜですか。
- 2、王が勝利を得るためになすべきことは何でしたか。
- 3、あなたは今、主のみそば近く座って主の恵をいただく姿勢が整っていますか。

9月19日 詩篇(土) 第114章

- 1、主は、イスラエルとユダに、どんな関係を結んでくださいましたか。主の自然支配の力はどのようなものであり、それはイスラエルのためにどのように用いられましたか。
- 2、この詩人は、その中に神が住み、神の民とされたイスラエルを代表して、どんな態度で、主に何をしていますか。
- 3、主は、今日、あなたに何を語ってくださいましたか。

9月16日(水) 詩篇 第111章

- 1、この詩人は、主の御業の性質をどのように表現しましたか。また主はその民にどんなこととしてくださいましたか。
- 2、主の御業を知り、主の戒めを悟るのはどんな人でしょうか。1、2節と10節参照。
- 3、あなた自身に与えられた主の恵の御業を思い返してみましよう。

9月20日 詩篇(日) 第115章

- 1、偶像の神はどんな神ですか。この詩人の信頼していた神はどんな神ですか。比べてみましょう。
- 2、この詩人は主に何を捧げようと思いましたか。人が主にたいしてもつべき態度はどんなものでなければなりませんか。
- 3、あなたが一番、求めているものは何でしょうか。

9月21日 詩篇(月) 第116章

- 1、主は、この詩人にとって、どんな主でしたか。彼をどのようにあしらい、どんなことをしてくださいましたか。
- 2、反対に、この詩人は主にたいして何をしましたか。主の救いを受けたとき、どんなことをしようとして決意しましたか。
- 3、主は今日、あなたが何をして主にお返しすることを望んでおられるでしょうか。

9月17日(木) 詩篇 第112章

- 1、主を恐れる人に主はどんな恵を与えられるのでしょうか。
- 2、主を恐れる人の姿勢と歩みと報いの特色を全部、書き出してください。
- 3、今日、主はあなたに何と語ってくださいましたか。

9月18日(金) 詩篇 第113章

- 1、主はどれほどの高きにいます主でしょうか。その主は、どれほど低い所にいる人、無意味だと思われる人を顧みてくださる御方でしょうか。
- 2、主の恵にあずかった人のなすべきことは何でしょうか。
- 3、主は、今日、あなたに何を求めておられますか。

9月22日(火) 詩篇 第117章

- 1、主は、私たち一人一人にとって、個人的に、どんな御方であり、また全世界、全世代にわたって、どんな御方でしょうか。
- 2、主の恵みと真実を知った詩人は、主に、何をささげましたか。
- 3、主は、あなたに何をしてくださいましたか。あなたは何をしたらいいですか。

9月23日(水) 詩篇 第118章

- 1、苦しみの中から主を呼び求める者にとって、主はどんな御方ですか。主は彼のためにどんなことをしてくださいましたか。
- 2、この詩人は苦しみの中でどんな信仰を告白しましたか。聖書に記されていることを皆かぞえあげてみましょう。
- 3、あなたは、苦しみにあったとき、どこに目を注ぎましたか。これからはどこに目を注ごうと思えますか。

9月27日(日) 詩篇 第122章

- 1、この詩の中で神さまはどんな神として示されていますか。神の呼び名と形容詞を瞑想してみてください。
- 2、人々がエルサレムに上がったのは何のためでしたか。このことは人々の主を求め、姿勢について何を教えていますか。
- 3、あなたは何のために主を求め、主に仕えているのでしょうか。よく考えてみましょう。

9月24日(木) 詩篇 第119章

- 1、主は私たちに何を与えてくださいましたか。それは何のためでしたか。
- 2、詩人は主のみことばにたいしてどんな態度をとるべきだと教えましたか。
- 3、あなたは朝毎に主のみことばに思いを潜め、道の目を留めているのでしょうか。

9月28日(月) 詩篇 第123章

- 1、詩人が見上げた主はどこにおられましたか。そこから詩人の状況がはっきり見えたでしょうか。
- 2、詩人の目は、どんな様子で、どこに向けられていましたか。ここから、神の前に出る者の姿勢について何か教えられるか。
- 3、あなたは主の前に何者でしょうか。あなたはどう思えますか。主はどう呼んでくださいますか。

9月25日(金) 詩篇 第120章

- 1、主は苦しみの中にあつた詩人に何をしてくれましたか。
- 2、詩人はどんな苦しみの中にありましたか。苦しみの中で、どこに難を避けましたか。
- 3、主は今日、あなたに何と語ってくださいましたか。

9月29日(火) 詩篇 第124章

- 1、この詩で主はどんな御方として示されていますか。天地万物にたいしてはどんな神であり、イスラエルにたいしてはどんな御方ですか。
- 2、救いを経験した詩人が、救ってくださいった神に何をしましたか。
- 3、あなたにとって聖書の神はどんな主でしょうか。

9月26日(土) 詩篇 第121章

- 1、主は私たちがどの範囲まで守ってくださいますか。どのようにか。
- 2、主の守りを確信した詩人は主に向かって何をしましたか。
- 3、この詩人を守られた主はあなたを守ってくださいますか。

9月30日(水) 詩篇 第125章

- 1、主は御民を、どのように守ってくださいますか。どのようにか。
- 2、主の民は、主の御守りの中でどのように歩むべきでしょうか。
- 3、主の御前であなたの歩みはどうでしょうか。主はあなたを「取り囲んで」くださっていますか。